

「第2回青少年の生活と意識に関する基本調査報告書」正誤表

ページ	修正箇所	誤	正
24	(ウ)時代の変化としつけ・教育の在り方 [*]	「学校の教師は、学習指導にもっと力を入れるべきだ」	「学校の教師は、しつけや生活指導にもっと力を入れるべきだ」
245	表 - 3 - 6 何でも話せる友だちがいる×メディア無参加(女)の数値 [*]	74.9	82.7
245	表 - 3 - 6 今の友達とのつきあいが楽しい(とても楽しい+楽しいの合計)×メディア無参加(女)の数値 [*]	98.0	97.0
245	表 - 3 - 6 何でも話せる友だちがいる×電子メールのみ利用(女)の数値 [*]	82.7	90.1
245	表 - 3 - 6 今の友達とのつきあいが楽しい(とても楽しい+楽しいの合計)×電子メールとインターネットの両方を利用(男)の数値 [*]	99.9	100.0
375	Q41 「a)日本の政治のあり方には」の項目 ^{**}	やや満足	やや不満
375	Q41 「b)日本の社会体制には」の項目 ^{**}	やや満足	やや不満
376	Q41 「c)いまの自分の生活程度には」の項目 ^{**}	やや満足	やや不満
376	Q41 「d)いまの自分の生き方には」の項目 ^{**}	やや満足	やや不満
377	Q41 「e)いまの自分の人間関係には」の項目 ^{**}	やや満足	やや不満

*: 報告書(紙媒体)及びホームページ(HTMLファイル, PDFファイル)に誤記がある。

** : 報告書(紙媒体)に誤記がある。なお, ホームページ上には訂正したPDFファイルを掲載している。